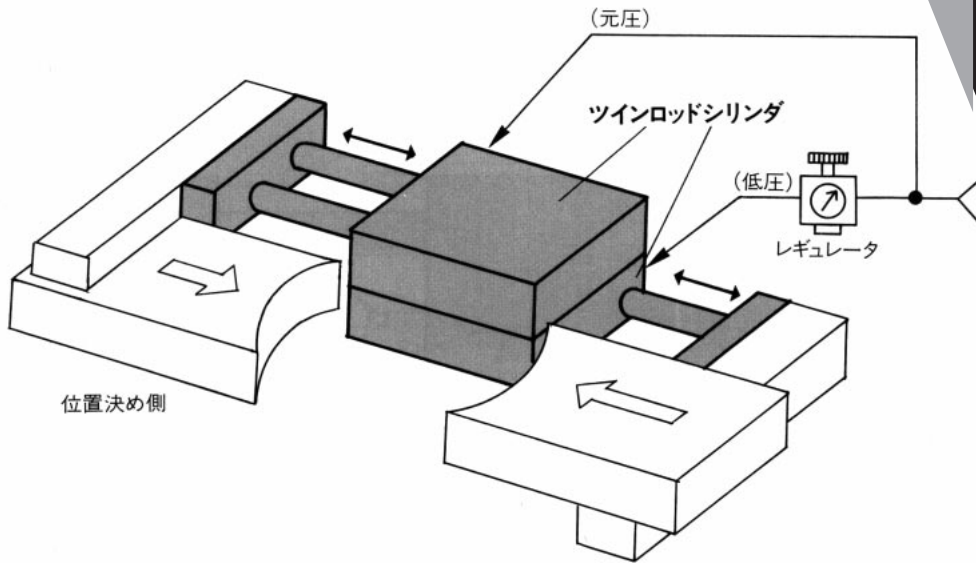


(1) ワークが比較的大きく軽い場合のエアハンド



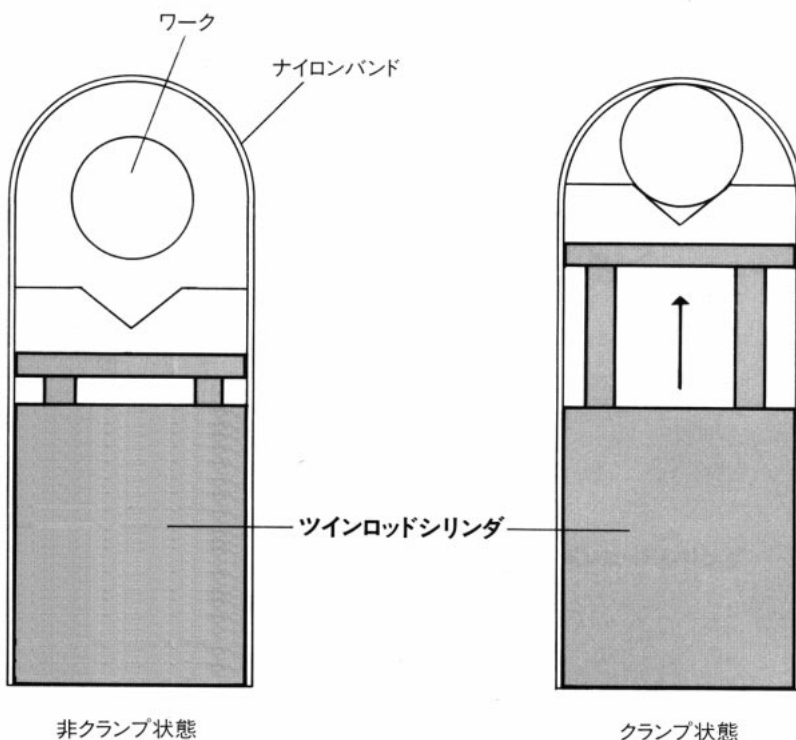
設定

ツインロッドシリンダ2個を逆向きに取り付け、それぞれの両端に爪を固定します。
位置決め側は、ツインロッドシリンダ側に元圧をかけます。
もう一方には、レギュレータによって下げた圧力をかけます。

効果

薄くてスマートなエアハンドが作れます。また、ワークに合わせて爪を自由に設計し、交換できます。ツインロッドシリンダのストロークを選ぶことによって、ワークの大きさに自由に対応できます。

(2) ナイロンバンドとツインロッドを活用したエアハンド



設定

ナイロンバンドとVブロックの間に、ワークを置きます。
ツインロッドシリンダによって、ロッド先端部のVブロックを前進させ、ワークをナイロンバンドに押し付け、固定します。

効果

ワークの形状や位置にばらつきがあったり、不定形であっても固定できます。
回り止めが不要なため、シンプルな構成となります。
ツインロッドのため、十分な保持力があります。